資料４

来年度以降の検討の進め方について

令和８年２月

環境省自然環境計画課

1．今後の検討スケジュール

■ 今後の検討は、環境省と国環研の検討を同時並行させ、R8年度から「基本的考え方」をもとに具体的な検討に着手。環境省は検討会のもと、「基本的な考え方」を継続的に見直し、試行・検証等を通じて政策的検討を行う。国環研は評価手法の開発等を行う。

環境省

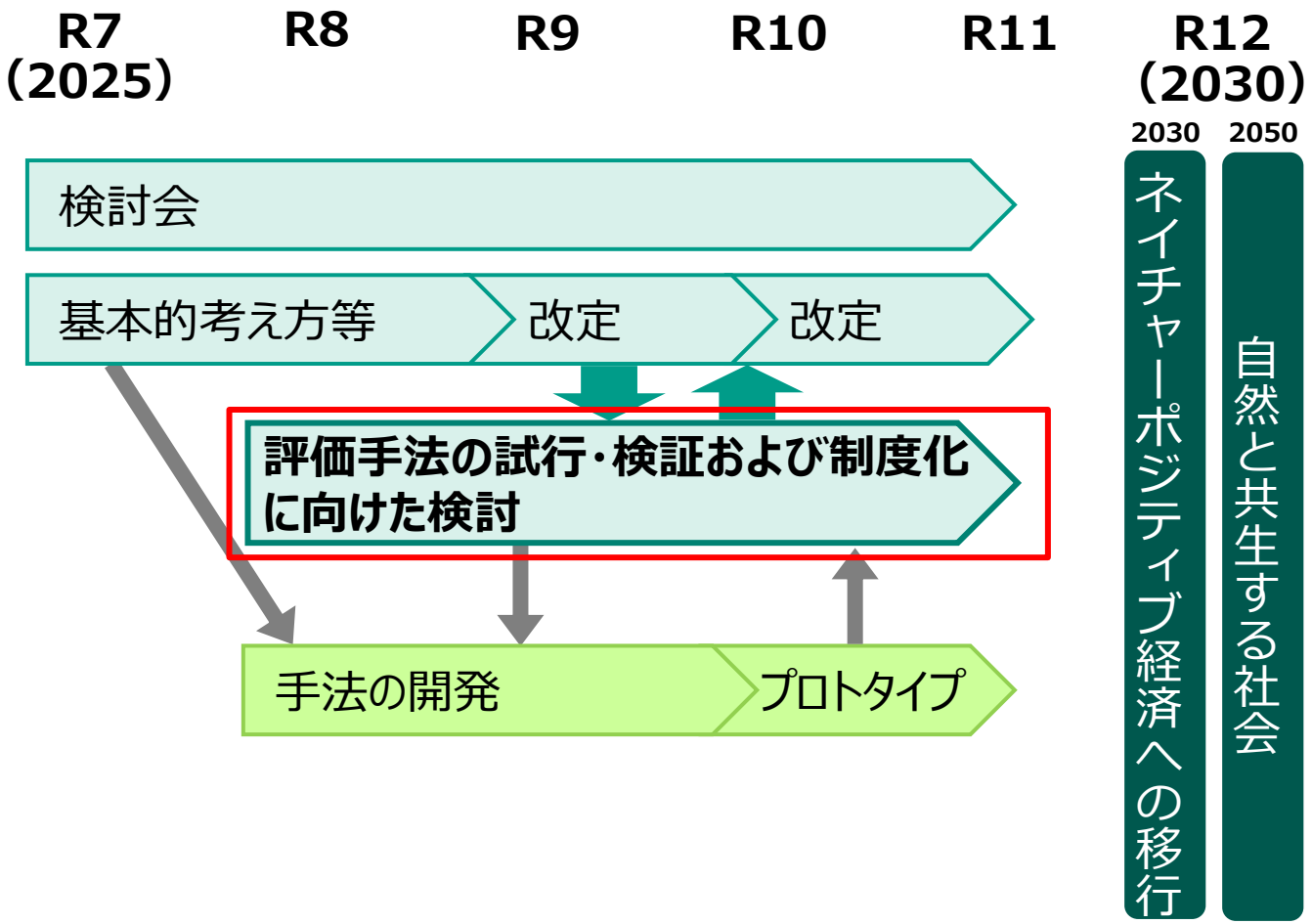
政策的な検討

・検討会
・「価値評価手法の検討にあたっての基本的な考え方」の見直し等
・自然共生サイトにおける価値評価手法の試行・検証
・制度化に向けた検討

国立環境研究所

定量的な評価手法の開発等

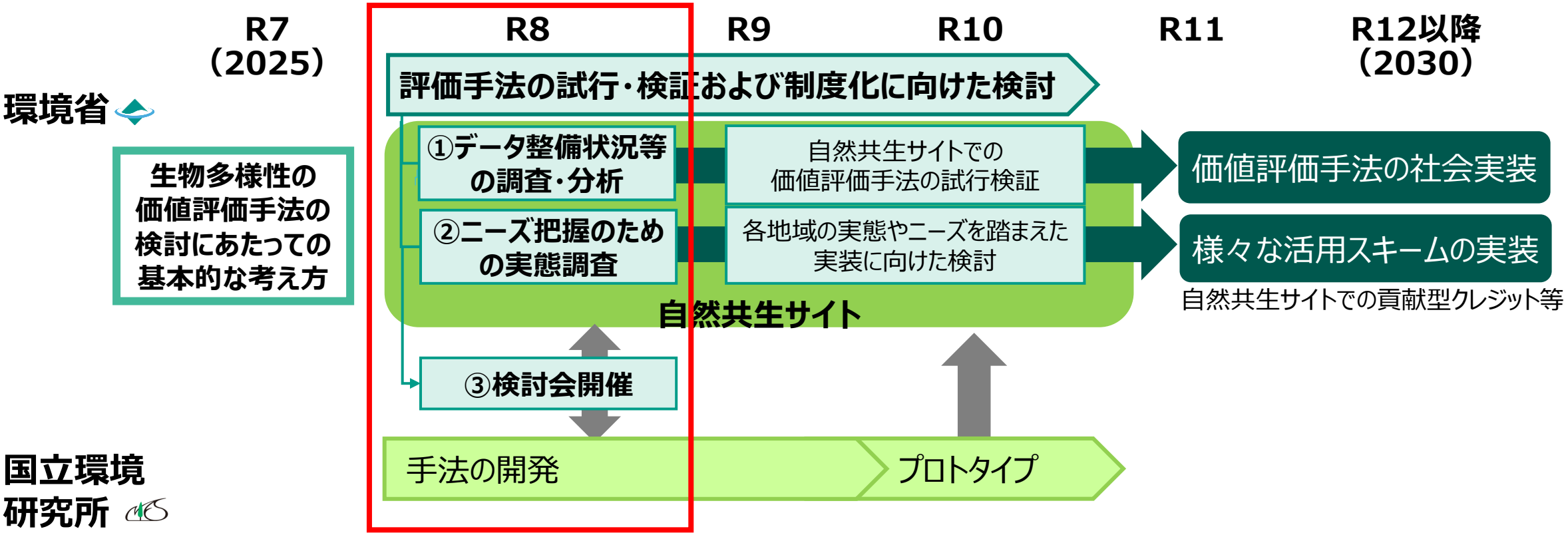
・生物多様性の価値評価手法（メトリクス等）の開発
（R8~環境研究総合推進費）
・社会経済的スキームの受容性・発展性
・価値評価の実践による効果と課題



2．評価手法の試行・検証等の進め方

■ 評価手法の試行・検証および制度化に向けた検討は、「基本的な考え方」をもとに継続的に実施する予定。

■ まずは、自然共生サイトの中から試行・検証を行う。R8年度は、評価手法の検討の基礎として①データ整備状況等を調査・分析するとともに、活用スキームの実装を見据えて②ニーズ把握のための実態調査を行う。



環境省
Ministry of the Environment